

定 例 記 者 会 見 資 料

日時 平成29年 9月 1日(金) 9:45～

場所 白石市役所 3階 第3会議室

1. 9月市議会定例会提出議案について
2. 「非常災害時施設間協力協定」の締結について
3. その他

第427回白石市議会定例会予定表

平成29年9月6日～9月22日（17日間）

月日(時)	曜	区分	摘要	付記
9/6 (10:00)	水	本会議 <u>ネット中継</u>	開 会 諸般の報告（議長） 市行政報告（市長） 議席の一部変更について 会期の決定 議会運営委員の選任 常任委員の選任 スマートインターチェンジ設置推進特別委員会補欠委員の選任 白石市外二町組合議会補欠議員の選挙 第60号議案（人事） 説明、質疑、表決 第61号議案（契約） 説明、質疑、討論、表決 第62号議案・第63号議案（決算） 説明、監査意見開陳 第64号議案～第74号議案（11件） 説明 【議案質疑通告締め切り（午後5時）】	(付託協議) 各常任委員会 議会運営委員会
9/7	木	休 会		
9/8 (10:00)	金	本会議 <u>ネット中継</u>	第62号議案・第63号議案（決算） 質疑、決算審査特別委員会設置・付託	
9/9	(土)	休 会		
9/10	(日)	休 会		
9/11 (10:00)	月	本会議 <u>ネット中継</u>	第64号議案～第68号議案（5件） 質疑、委員会付託省略、討論、表決 又は質疑、委員会付託 第69号議案～第74号議案（6件） 質疑、予算審査特別委員会設置・付託 議会広報委員の選任 【一般質問通告締め切り（午後3時）】	
9/12	火	休 会 <u>ネット中継</u>	決算審査特別委員会審査	議会運営委員会 (12:30)
9/13	水	休 会 <u>ネット中継</u>	決算審査特別委員会審査	
9/14	木	休 会 <u>ネット中継</u>	予算審査特別委員会審査	
9/15	金	休 会 <u>ネット中継</u>	予算審査特別委員会審査 常任委員会審査	
9/16	(土)	休 会		
9/17	(日)	休 会		
9/18	(月)	休 会		
9/19	火	休 会	常任委員会審査	
9/20 (10:00)	水	本会議 <u>ネット中継</u>	市政に対する一般質問	
9/21 (10:00)	木	本会議 <u>ネット中継</u>	市政に対する一般質問（※） 【討論通告締め切り（正午）】	
9/22 (10:00)	金	本会議 <u>ネット中継</u>	第62号議案・第63号議案（決算） 委員長報告、質疑、討論、表決 常任委員会付託議案（ 件） 委員長報告、質疑、討論、表決 第69号議案～第74号議案（6件） 委員長報告、質疑、討論、表決 議提第 号 説明、質疑、討論、表決 政策企画調整会議委員の選任 議会改革推進会議委員の選任 政策企画調整会議の報告 議員派遣の件 閉会中における委員会の所管事務調査について 閉 会	

※市政に対する一般質問の日程は、質問者数の関係で1日となる場合があります。

第427回白石市議会定例会提出議案件名一覧

番 号	件 名
第60号議案	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて
第61号議案	物品購入契約の締結について
第62号議案	平成28年度白石市一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定について
第63号議案	平成28年度白石市水道事業会計利益の処分及び決算の認定並びに白石市下水道事業会計決算の認定について
第64号議案	白石市農村地域工業導入促進審議会条例の一部を改正する条例
第65号議案	白石市スキー場条例の一部を改正する条例
第66号議案	白石市道路線の認定について
第67号議案	指定管理者の指定について (みやぎ蔵王白石スキー場)
第68号議案	指定管理者の指定について (白石市南蔵王休憩所)
第69号議案	平成29年度白石市一般会計補正予算(第4号)
第70号議案	平成29年度白石市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
第71号議案	平成29年度白石市介護保険特別会計補正予算(第1号)
第72号議案	平成29年度白石市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
第73号議案	平成29年度白石市水道事業会計補正予算(第1号)
第74号議案	平成29年度白石市下水道事業会計補正予算(第1号)

平成29年度 9月補正予算概要

担当：総務部財政課

平成29年度9月一般会計補正予算額は5億3,277万9千円で、累計では168億9,649万7千円となります。

今回の補正予算では、2020東京オリンピック・パラリンピック推進事業をはじめ、市民バス運行管理事業（新車両の導入）、放射能汚染対策事業、除雪・融雪対策事業などの経費を計上しています。

事業別の詳細は別紙1から4のとおりです。

(単位:千円)

会計名	補正前の額	補正額	総額	
一般会計	16,363,718	532,779	16,896,497	
特別会計	国民健康保険	4,500,850	19,483	4,520,333
	介護保険	3,876,363	246,318	4,122,681
	後期高齢者医療	429,660	11,677	441,337
	計	8,806,873	277,478	9,084,351
合計	25,170,591	810,257	25,980,848	

企業会計

(単位:千円)

会計名	補正前の額	補正額	総額
水道事業会計	1,234,624	9,003	1,243,627
下水道事業会計	2,172,308	22,073	2,194,381

※企業会計は収益的支出+資本的支出

9月補正の主な事業及び金額

一般会計

(単位:千円)

事業名	金額
○2020東京オリンピック・パラリンピック推進事業	2,155
・ベラルーシ新体操ナショナルチーム事前合宿「SAKURA CAMP 2017」事業	1,876
・オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業	279
○市民バス運行管理事業(新車両の導入)	13,317
○放射能汚染対策事業	7,130
・指定廃棄物処理事業	5,354
・農林業系汚染廃棄物処理事業(試験焼却)	1,776
○除雪・融雪対策事業	51,695

[別紙 1]

平成29年9月議会 記者会見資料
平成29年度9月補正予算関係

2020東京オリンピック・パラリンピック推進事業

○ ベラルーシ新体操ナショナルチーム事前合宿「SAKURA CAMP2017」 事業

担当：総務部 東京オリンピック
・パラリンピック推進室

本市では柴田町・仙台大学と「白石市・柴田町・仙台大学東京オリ・パラ事前合宿招致推進協議会」を設立し、2020東京オリンピック・パラリンピックの事前合宿招致活動を推進してまいりましたが、ベラルーシ体操協会から新体操ナショナルチームの事前合宿について、実施の意向が示され、6月に同協会と事前合宿に関する協定書・合意書を締結しました。本年の事前合宿は、10月3日から8日まで白石市（ホワイトキューブ）と柴田町（仙台大学）において実施され、ベラルーシ新体操ナショナルチームは、10月8日にホワイトキューブで開催する「ホワイトキューブ開館20周年記念新体操演技発表会」において、演技披露を行う予定です。

本事業では、ベラルーシ新体操ナショナルチームの事前合宿実施にあたり、練習及び演技披露に必要な新体操マット弾性パネルやバレーバー、音響機器を新しく導入し、受入体制の整備を図ります。

[歳出] 2款 総務費 1項 総務管理費 9目 オリニック推進費
2事業 オリニック推進事業費
14節 使用料及び賃借料 1,876千円

○ オリニック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業

担当：教育委員会 学校管理課

2020年東京オリンピック・パラリンピック開催を契機に、女子新体操ベラルーシ代表チーム選手やパラリンピック種目であるブラインドサッカーの選手との交流事業を行います。

本事業では、スポーツの価値や効果、オリンピック・パラリンピックに参加することの意義について学ぶことを通し、国際的視野や障害者スポーツへの関心を持った児童生徒の育成を目指していきます。

(対象校) 大平小学校・東中学校

[歳入] 県支出金
オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業補助金
276千円

[歳出] 10款 教育費 1項 教育総務費 3目 教育振興費
14事業 オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業
8節 報償費 103千円
9節 旅費 73千円
11節 需用費 92千円
12節 役務費 2千円
14節 使用料及び賃借料 9千円
合計 279千円

[別紙 2]

平成 29 年 9 月議会 記者会見資料
平成 29 年度 9 月補正予算関係

市民バス運行管理事業(新車両の導入)

担当：総務部企画情報課

平成 17 年度から、乗合バス事業者の廃止路線と患者輸送バスを統合した「白石市民バス」(愛称：きゃっするくん)を道路運送法第 79 条の登録を受け、有償で運行しています。現在、所有する 8 台の車両で 9 路線を運行し、通学、通院、買い物など市民の足として親しまれています。

所有する車両の中には、取得から 10 年以上を経過する車両もあることから、計画的な更新を図り、安全運行を図るとともに、市中心部を循環する新たな交通の導入や市民バス車両を活用したスクールバスの運行も計画していることから、新たに車両 1 台を導入するものです。

○新車両の概要

乗車定員 29 人乗りの小型バス(座席 22、補助席 6、乗務員 1)

【主な仕様】 6速AT(4WD)、折戸扉(オート)、オートクローラー、AM/FMラジオ(4スピーカー)、平成 13 年騒音規制適合、平成 22 年排出ガス規制適合、低排出ガス車認定Nox・PM10%低減など。

【主な装備】 音声案内装置一式、デザイン指定塗装、車体への指定ラッピング一式、バックアイカメラ、ドライブレコーダーなど。

[歳出]	2 款	総務費	1 項	総務管理費	7 目	企画費	
		7 事業		市民バス運行管理事業			
	1 2 節	役員費					1 7 千円
	1 8 節	備品購入費			1 3,		2 9 2 千円
	2 7 節	公課費					8 千円
				合計	1 3,		3 1 7 千円

[別紙3]

平成29年9月議会 記者会見資料

平成29年度9月補正予算関係

放射能汚染対策事業

担当：市民経済部生活環境課

○ 指定廃棄物処理事業

8,000ベクレル/kgを超える焼却灰は、環境省から指定廃棄物として指定を受け、市内6箇所に仮置場を設置し、環境省からの委託により一時保管してきました。

この度、蔵本・長袋地区及び斎川地区の保管焼却灰について再測定した結果、基準値を下回ったことが確認されましたので、指定廃棄物の指定を解除する手続きを進めており、解除後に仙南クリーンセンターにおいて一般廃棄物として処分します。

また、運搬後に両地区の保管箱を処分し、仮置場の撤去を行います。

○蔵本・長袋地区（平成27年10月設置）

保管量 16.38m³（約4.12トン）

○斎川地区（平成26年3月斎川クリーンセンター内に設置）

保管量 17.01m³（約17.45トン）

[歳入] 国庫支出金

放射性物質汚染廃棄物処理事業費補助金（10/10） 1,230千円

指定廃棄物保管委託業務委託金（10/10） 4,122千円

[歳出] 4款 衛生費 1項 保健衛生費 10目 放射能対策費

5事業 放射能汚染対策事業

13節 委託料

・保管焼却灰運搬業務委託料 1,231千円

・焼却灰保管箱処分業務委託料 2,279千円

15節 工事請負費

・蔵本・長袋地区仮置場撤去工事 1,844千円

合計 5,354千円

○ 農林業系汚染廃棄物処理事業（試験焼却）

福島第一原発事故により、放射性物質に汚染された椎茸栽培用のほだ木、堆肥等が大量に発生し、各農家の敷地などにやむを得ず保管されている状況にあります。

これらの農林業系汚染廃棄物は、長期にわたる保管のため腐敗等が進行し、保管農家の生産活動の支障となっています。また、保管農家にとって汚染廃棄物が身近にある現状は、心身に大きな負担を与えており、早急に処理する必要があります。

このため、本市では、早期の環境復元を望む保管農家の声に応え、宮城県指定廃棄物等処理促進市町村長会議及び仙南地域広域行政事務組合理事会の決定を受け、これらの農林業系汚染廃棄物を通常の一般廃棄物との混焼により、安全性を十分に確認しながら処理することにします。

この処理方針に基づき、放射能濃度の影響を確認するため、仙南クリーンセンターにおいて、椎茸栽培用ほだ木の試験焼却を行います。

[歳入] 国庫支出金

放射性物質汚染廃棄物処理事業費補助金 (1/2) 887千円
(地方負担分の1/2については震災復興特別交付税により措置)

[歳出] 4款 衛生費 1項 保健衛生費 10目 放射能対策費

5事業 放射能汚染対策事業

13節 委託料

・農林業系汚染廃棄物処理運搬業務委託料 1,776千円

[別紙 4]

平成29年9月議会 記者会見資料

平成29年度9月補正予算関係

除雪・融雪対策事業

担当：建設産業部建設課

市道、農道の積雪及び凍結のため、交通障害となる恐れがあるときは、「道路除雪・融雪計画」に基づき、主要幹線・通学路を中心に除雪・融雪作業を実施し、交通の確保に努め市民生活の安定を図ります。

○除雪・融雪路線

・除雪路線数及び延長	275路線	292.0km
・融雪路線数及び延長	25路線	21.4km
計	300路線	313.4km

○除雪路線の内訳

・除雪委託地区（不忘、蔵王、三住、川原子、小久保平）	41路線	57.1km
・重機借り上げ区間（上記委託地区以外は地元事業者等に委託）	215路線	219.0km
・市直営（市内幹線市道）	19路線	15.9km

[歳出]	8款	土木費	2項	道路橋梁費	2目	道路維持費	
		2事業		道路維持補修費			
		7節		賃金		2,600千円	
	11節			需用費			
				・消耗品費		6,820千円	
				・燃料費		1,239千円	
				・修繕料		433千円	
	12節			役務費		5千円	
	13節			委託料		5,984千円	
	14節			使用料及び賃借料		32,088千円	
	16節			原材料費		2,526千円	
						合計	51,695千円

「非常災害時施設間協力協定」の締結について

1. 締結の主旨

本協定は、昨年の大型台風10号による激しい雨の影響で川が氾濫し、岩手県岩泉町の高齢者グループホームの入所者9人が亡くなったことを教訓に、白石市福祉施設連絡協議会（※）加入施設である21の福祉施設等で大規模な災害が発生、又は発生するおそれがある場合、当該施設の要請に応じて、相互の応援を円滑かつ迅速に行われるようにするものです。

※白石市福祉施設連絡協議会

白石市における福祉施設等のネットワーク化を図り、相互の情報交換や研修に努め、経営の充実及び福祉サービスの質の向上に寄与するため、13団体の施設等23名（うち白石市2名）で構成されています。

2. 相互応援の内容

- ・被災のため一時的に処遇が困難になった利用者の受け入れ、復旧に必要な人員の派遣及び資器材等の提供など総合的な応援の実施。

3. 協定締結施設等

- | | |
|-------------------|-------------------|
| ・白石市社会福祉協議会 事務局 | ・特別養護老人ホーム みずき |
| ・障害者支援施設 白石陽光園 | ・障害者支援施設 不忘園 |
| ・障害者支援施設 白石寿光園 | ・老人保健施設 あさくらホーム |
| ・就労継続支援B型 白石あけぼの園 | ・ひまわり福祉センター |
| ・共生型グループホーム ながさか | ・介護老人保健施設 清風 |
| ・生活介護 とも | ・グループホーム しろいし |
| ・就労継続支援B型 八枚田 | ・グループホーム 幸福の郷 |
| ・地域生活援助センター ポレポレ | ・グループホーム 幸福の街 |
| ・特別養護老人ホーム 八宮荘 | ・グループホーム たかのす |
| ・特別養護老人ホーム えんじゅ | ・地域密着型老人福祉施設 ひだまり |
| ・ケアハウス やまぶき | |

（参考） 白石市福祉施設連絡協議会の協定締結実績

- ・H 20. 3. 6：白石市と「災害時における要援護者の受入等の協力に関する協定」
- ・H 27. 1.20：白石市と「災害時における避難行動要支援者の受入等の協力に関する協定」